

めざせ！ スーパー免疫人間

～口は病の入り口だ！細菌やウイルスに負けない体をつくろう～

横浜市立豊岡小学校

「学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く 豊岡っ子」を学校教標に掲げ、歯・口の健康づくりを通して、生涯にわたり、心身の健康を保持増進するための、健康観の育成と健康行動の確立を目指し、研究を進めています。

合言葉は「きれいは気持ちが良い」

「食べた後の食器を洗わずにまた使う人はいますか？」食器の写真を見せながら、むし歯を予防するためだけでなく、まずは、きれいな歯はきもちが良いことを体感してほしいと、吉田歯科校医は説明します。「きれいは気持ちが良いから歯をみがく」ことは、合言葉のように定着してきています。



健康診断

事前に保護者にアンケートによる問診を行い、問診票をもとに学校歯科校医がダブルミラーを用いて丁寧に検査を行いました。

姿勢やあいうべ体操、鼻呼吸、歯並びやかみ合わせに関することなど、一人ひとりに必要な指導を行いました。アンケートに記された保護者からの疑問や悩みについては、学校歯科校医が個別に返答を行っています。

「教職員も積極的に受診を」

歯の健康のためには、生涯にわたる検診が大切です。児童だけでなく希望する教職員も、検診を行っています。

学校保健委員会

舌筋や口輪筋を鍛えることで鼻呼吸を促し、免疫力を高める「あいうべ体操」を推進しています。9月には、保健委員会が集会で劇を行い「あいうべ体操」のよさを全校に紹介しました。劇の最後には、ポスターを全クラスにプレゼントしました。朝の会に全員で行うなど、各クラスの実態に合わせて取り組んでいます。

「良い歯の児童の表彰」

歯と歯肉の状態の良い児童の中から、選ばれた児童を朝会で歯科校医より表彰しています。



歯みがき手帳

6年間継続して使用し、資料や、歯みがきカレンダー、歯科巡回指導で使用するプリント等を綴じこみます。PTA環境保健委員会が作成し、十数年続いている取り組みです。



「歯みがき週間」の取り組み（6月・11月の各一週間）

期間中は、給食後に音楽を流し、全校一斉にブラッシングを行っています。

家族 はみがき

家族で取り組む「歯みがきカレンダー」、家庭で家族と共に歯みがき検査ができるよう、歯垢顕示錠と歯みがき検査カードを配布しました。

全校 はみがき検査

横浜市保健会の歯科衛生士の皆さんの協力を得て、全校歯みがき検査を行い、普段の歯みがきの様子や歯ブラシをチェックし、一人ひとり助言を受けます。

全校

ブラッシング指導

横浜市保健会の歯科衛生士・鶴見大学実習生の協力のもと、各学年の発達段階に合わせ、歯垢顕示錠を使ったブラッシング指導を行っています。

